

園だより

宗教法人法性寺 道場保育園
2026（令和8）年9月1日
<https://www.dojyohoikuen.com>



まだまだ暑い日が続いていますが、子どもたちは夏の間に様々な経験をし、一回り大きくなったように思います。夏の楽しい思い出がいっぱいできたのではないのでしょうか。

9月は少しずつ変化していく空や風、草花や虫など身近な自然に触れながら秋の訪れを感じ「見つけた」「これ何かな？」と子どもたちの発見やワクワクする気持ちを大切にしながら、「小さい秋」探しを楽しみたいと思います。

ほうおんかんしゃ 仏教保育目標 9月 報 恩 感 謝

周りの人々や自然の恵みに感謝できる子になろう

自分以外の人やものに支えられていることに感謝し他に恩を返していくこと

＊＊夏まつりアンケート結果＊＊

【全体的にどうだったか】

① よかった 40 票 ② 普通 0 票 ③ 悪かった 0 票

【良かった点】

- ・お部屋の装飾や先生方の浴衣
- ・大きい子も小さい子も楽しめるように難易度が工夫されていた
- ・毎年違うゲームコーナーがあり、違う楽しみがあってステキです（多数）
- ・人が多くて混んでいても、なるべくスムーズに回れるように案内してくださっているのもありがたかったです
- ・クオリティがすごいです（多数）
- ・ゲームの種類も豊富でルールもわかりやすい（多数）
- ・景品が豪華、たくさん用意されている、花火を喜んでた（など景品に関すること多数）

【改善してほしい点】

- ・おもちゃが3歳児以上の対象年齢のものが多かったので、小さい子には手放しに与えられないかな？と感じました
- ・うちわ作りの所でのりを使って貼るとというのが乳児には難しいかな？と思いました。シールの種類やスタンプとかあるともっと楽しめそうな気がします
- ・時間帯が一番暑い時間帯だったので、時間をずらすか、時期をずらすか等で熱中症対策をしてほしいです

【時間はどうだったか】

① よかった 40 票 ② 長かった 0 票 ③ 短かった 0 票

【感想】

- ・在園児はもちろん、卒園児の兄も今年も楽しく過ごせる夏まつり、夏の思い出が早速できました
- ・手作りのクオリティが高すぎてすごいです。どのコーナーのゲームもかわいかったです。子どもが喜んでいる姿が見られてこちらも嬉しかったです
- ・とても楽しい時間を過ごすことができて満足しています。ご準備とても大変だと思いますが、子どもたちのことを考え、楽しめる工夫をしてくださる本当にありがとうございます
- ・昨年よりも子どもがゲームを楽しめるようになっていて、ゲーム自体もやりたがらなかったのが良く参加していて成長も見ることができました
- ・体を動かして楽しめるゲームやゆったりとお絵描きを楽しめるコーナーがあり、全体的なバランスがとても良いと感じました

☆たくさんのご意見・ご感想ありがとうございました。



【園長通信】 ～『「叱らない」が子どもを苦しめる』を読んで～

まだまだ暑い日が続いていますが、朝夕には少しずつ秋の気配を感じるようになりました。数か月前、保育園の巡回相談に来てくださっている先生から、『「叱らない」が子どもを苦しめる』という本を紹介していただきました。気になりながらもなかなか読む時間がとれずにいましたが、先日ようやく読むことができました。

タイトルだけを見ると、「子どもは厳しく育てたほうがいい」という教育論のようにも感じます。しかし実際に読んでみると、スクールカウンセラーとして多くの子どもたちと関わってきた著者が、現代の子どもたちの不登校や不適応などを通して、子どもの育ちに何が重要なのかを考えた本でした。

特に印象に残ったのが「世界からの押し返し」という言葉です。子どもは「もっと遊びたい」「自分が使いたい」など、たくさんの「やりたい」を持っています。でも、世の中はいつも自分の思い通りになるわけではありません。「もう片付けの時間だよ」「今はお友だちが使っているよ」と、大人や周りの人から「今はできない」と伝えられる経験があります。著者は、こうした思い通りにならない現実を「世界からの押し返し」と表現しています。

この「押し返し」が少なくなっていることが、子どもたちを苦しめる一つの要因ではないか、と本書では考えられています。「叱らない」ということが子どもの嫌がることをすべて避けたり、思い通りになるように大人が環境を整えたりすることになってしまうと、子どもは「思い通りにならないことに耐える」経験を十分に積むことができません。成長してから、学校や友だちとの関わりの中で出会う「思い通りにならない現実」に、強い苦しさを感じるようになってしまうと述べられています。

だからこそ、「叱ること」も子どもの成長には必要なのだと思います。もちろん、怒鳴ったり、怖がらせたりすることではありません。「それはしてはいけないよ」「今は我慢しようね」と、子どもの気持ちを受け止めながら、必要なことは大人がきちんと伝えることです。そして、子どもが悔しさや悲しさを感じたときにはすぐに消してしまおうとせず、その気持ちと一緒に寄り添うことも大切です。

子どもにとって、「自分の思いを受け止めてもらえること」と「何でも思い通りになること」は違います。思い通りにならない経験をし、その不快な気持ちを大人に受け止めてもらう。その積み重ねが、やがて自分の気持ちを調整し、人と関わりながら社会の中で生きていく力につながっていくのだと思います。「叱らない」のではなく、「必要なときにはきちんと伝える」。子どもの気持ちを大切にしながら、子どもにとって必要な「押し返し」も与えていく。私たち大人の役割について、改めて考えさせられる一冊でした。

＜ 夏まつり(7/25)の様子 ＞ お家の方と一緒にニコニコ笑顔の子どもたちでした。



＜ 地藏盆 ＞ いつも見守ってくださっているお地藏さんに「ありがとう」のお参りをしました。



＜各クラスの様子＞

プール遊びのほかに氷遊びやクレヨン遊び、廃材・新聞紙などで昆虫や恐竜作ったり、ラーメン屋さんが開店したりとそれぞれのクラスでの遊びも楽しみました♪



すみれ組



ぶどう組



いちご組



さくら組



もも組



ひまわり組

《 9月の行事 》

茶道（5歳児）…2日（水）・16日（水）

仏様感謝デー（5歳児）…8日（火）

体育あそび（3.4.5歳児）…8日（火）・29日（火）

幼児身体測定…9日（水）

給食試食会（0.1歳児クラス保護者）
…9日（水）・28日（月）

青空保育…12日（土）

※岡場エコールリラで行われます。道場保育園も参加します
ので遊びに来てくださいね♪

※土曜日保育は通常通りあります。

やすらぎの里訪問（5歳児）…14日（月）

乳児身体測定（ぶどう）…14日（月）

（いちご・もも）…15日（火）

避難訓練…17日（木）

いちごの苗植え（3.4歳児）…24日（木）

※東馬場農園さんへ行きます。天候や苗の状況により変更になる場合があります。

ポカポカサロン（地域の親子）…25日（金）

月参り…25日（金）

誕生会ランチ…28日（月）

絵本持ち帰り…30日（水）

【ダイナミックアート】

すみれ組・・・7日（月）

さくら組・・・9日（水）

ひまわり組・・・10日（木）

※天候によって変更になる場合があります。



＊＊＊保健だより＊＊＊



～秋は薄着の服装で～

9月も後半になると肌寒く感じる朝が増え、つい小さい子どもに厚着をさせたくなります。しかし、本格的な寒さを迎える前のこの時期に薄着の習慣を付けておけば、かぜを引きにくい体になります。外気を肌で直接感じることで自律神経が整い、病気への抵抗力が高まるからです。“大人より1枚少なめ”を目安に、薄手の衣服を重ねるなどして、上手な体温調節を行いましょう。

9月1日は防災の日、9月9日は救急の日です。もしもの時に備え、非常食や水、ラジオ、懐中電灯などを用意しておきましょう。また、お子さまにも火事や地震が起こったらどのように行動すべきか、煙を吸わずに逃げる方法や地震の時は机の下に隠れるなど、日頃から繰り返し話し緊急時に備えるようにしましょう。